

クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 2025年度助成 採択事業決定

クリエイティブ・リンク・ナゴヤは、新たな文化芸術の価値の創造を通じて都市の活力と魅力の向上を目指し、名古屋市が 2022 年に設置した地域の文化芸術活動に対する中間支援組織です。このたび、第 4 回目となる助成事業の採択者が決定しました。

本年度も、他分野との連携による芸術活動を対象とする「社会連携活動助成 A」「社会連携活動助成 B」と、若手アーティストやアートマネジメント人材などのキャリア形成をサポートする「キャリアアップ支援助成」の3区分で助成事業を募集しました。採択者には助成金の交付に加えて、専門スタッフによる伴走支援を通じて活動の充実と発信力の強化を図ります。

採択結果は以下のとおりです。

■2025 年度クリエイティブ・リンク・ナゴヤ助成事業 採択結果 (カッコ内は申請数)

助成区分	2025 年度	2024 年度
社会連携活動助成 A(助成上限額:100 万円) 対象事業:文化芸術が観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等と連携した事業 対象者:個人または団体 助成率:助成対象経費の 10 分の 10 以内(継続プロジェクトの場合は 10 分の 9 または 10 分の 8 以内)	5 (76)	5 (74)
社会連携活動助成 B(助成上限額:200 万円) 対象事業:文化芸術が観光・まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等と連携した事業 対象者:個人または団体 助成率:助成対象経費の 3 分の 2 以内	1 (9)	1 (9)
キャリアアップ支援助成(助成上限額:30 万円) 対象事業:39 歳以下のアーティスト・文化芸術団体・アートマネジメント人材の記録集等 作成とその活用 対象者:39 歳以下の個人または団体 助成率:助成対象経費の 10 分の 10 以内	10 (31)	10 (29)
採択数合計	16 (116)	16 (112)

■芸術分野別 採択数 (カッコ内は申請件数)

助成区分	美術	音楽	演劇・舞踊	デザイン・建築・ファッション	伝統芸能	映画・漫画・メディア芸術	その他
社会連携活動助成 A	2 (21)	0 (25)	0 (17)	4 (9)	0 (5)	0 (9)	0 (21)
社会連携活動助成 B	1 (4)	0 (1)	0 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (2)	0 (1)
キャリアアップ支援助成	6 (13)	2 (7)	1 (4)	0 (0)	1 (1)	0 (2)	0 (4)

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : <https://creative-link-nagoya.jp>

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

■ 芸術以外の他分野別 採択数（カッコ内は申請件数）

助成区分	観光	まちづくり	国際交流	福祉	教育	産業
社会連携活動助成 A	0 (2)	1 (16)	0 (4)	2 (8)	0 (9)	1 (6)
社会連携活動助成 B	0 (2)	1 (2)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (1)

※社会連携活動助成は文化芸術と他分野が連携する活動を支援対象としており、上記の分野(芸術分野、他分野)は申請時の申請者自身の申告に基づいて集計しています(1 申請者につき 2 項目選択式)

■ 採択概況

【社会連携活動助成 A、B】

助成の区分は昨年度から変更なく、A・B の合計申請数は昨年度より微増の 85 件となりました。

A では採択数 5 件に対し申請数は 76 件と倍率は約 15 倍となりました。新規採択4件は、障がいの有無にかかわらず音楽やアートを楽しむ市民参加型イベント(北区)、障がい福祉事業所を地域の創造的拠点としてアートや地域文化を融合させた周遊型イベント(中区)、文化的な施設やイベントが少ない地域の商店街での空き家などを活用した芸術祭(名東区)、まちの活性化や観光への貢献と名古屋のアート界の振興をめざすアートフェア(中区)となります。また継続事業としては、都市の緑化への問題提起をアートの手法を用いて訴求するプロジェクト(名古屋市内)が採択となりました。

助成上限金額が 200 万円の大型事業向け助成である B には、9 件の申請がありました。採択された 1 件は鶴舞地域の歴史や人をテーマとした市民参加型パレードの3年目として、地元のまちづくり団体や企業、ビジネス拠点などとの協力体制を得てスケールアップしたプロジェクト(昭和区・千種区)です。

まちづくり、福祉、観光、産業など複数の分野にまたがる担い手がそれぞれの活動を拡張し社会に訴求するために協働し、文化芸術を実効的に活用していく事業が採択されました。

【キャリアアップ支援助成】

若手アーティストのキャリアアップのための活動の記録集作成から活用までをサポートする助成です。申請は31件と昨年度から微増となり、採択されたのは美術6件、音楽 2 件、演劇1件、伝統芸能1件の、合計10件です。

自身のキャリアプランを中長期的にとらえて今回のポートフォリオをどのように戦略的に活用するかという点を主眼として審査を行い、国内外へのプレゼンテーション、関係者への認知度向上、自身や活動のブランディングなどの目的で作成するウェブサイト、映像・PDFなどの電子データ、印刷冊子、アナログレコードなど多岐にわたる媒体・手法での計画が採択されました。

■ 審査員による講評・総括(各審査員からのコメントを CLN で総括)

【社会連携活動助成 A、B】

多様性、交流、アーカイブ、記憶、再生などをテーマに幅広い団体、個人から申請があり、一口に社会連携と言っても種々混沌とした内容で名古屋の奥深さを感じた。まちづくりや福祉などの担い手からの申請も目立ち、地域社会が文化芸術を必要としている証左となっている。

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : <https://creative-link-nagoya.jp>

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

さまざまな社会性を問われる助成であることが、申請内容においてある特色を生み出していた。社会的な課題に応える意志、明確な協働性といった社会倫理、多様な「開き」などはその典型であるように思われる。こうした傾向の中でも、優れたファンタジーのような世界構築、寓話や比喩にみられるような膨らみを感じさせるアートワークが印象的なプロジェクトもあり、文化芸術の底力を垣間見たような気持がした。

A(新規採択は助成率上限が助成対象経費の10分の10)では自己資金や入場料収入などが少なくても企画が実現できるというのが本助成の良さであり、過去3年の成果につながっている。今後も継続することで、名古屋の文化芸術の担い手が「お客」ではなく「社会」と向き合い、社会連携の必然価値を考える機会となることを願う。

一方、大型事業枠であるB(助成率上限が助成対象経費の3分の2)が昨年度から設置された効果か、ABともある程度資金調達ができているビジネススペースの企画、また既存事業のブラッシュアップや一部拡張という申請も増えた。そのような事業では、助成を得て質量ともに公共性を拡大する、新たな付加価値による社会的波及効果を創出する、思想を受け継ぎながら新たな活動に取り組む点などが評価ポイントとなった。

採択件数が限られていることから全体的にバランスがとれた企画が採択される傾向は今年もあり、惜しくも不採択となった企画も、内容面では採択事業と同等の評価を得たものも多かった。ぜひ実行に移していただき、名古屋市の文化芸術の発展や観光、まちづくりに影響を与え続けてほしい。

【キャリアアップ支援助成】

申請者全体を通じて、名古屋市内や愛知県内にとどまらず、他地域や海外へと積極的に活動を広げようとする姿勢が強く感じられた。この点は、他地域と比較してもとても印象的である。自身の創作活動を客観的に分析し、明確な課題意識を持っていることが伝わってきたことから、名古屋という環境が申請者にとって創作の拠点として適していることがうかがえた。

一方、申請者の中には、自身の考えや活動を十分に言語化できていないケースも見受けられたが、「まだ言語化できていないこと」に向き合い、それを試行錯誤しながら言葉にしていけるプロセスこそが、作品の世界観や表現の深化につながるだろう。その意味でも、今回採択に至らなかった申請者に対して、今後も挑戦の機会や学びの場を提供し続けることは重要である。

この助成はキャリアアップのために多様な媒体・手段をポートフォリオと認める点が優れている。申請者、採択者ともに美術が多い傾向は依然みられるが、今年度は4割を音楽、演劇、伝統芸能と多様な領域から採択することができた。実演に重きを置く音楽や舞台芸術は、ポートフォリオの活用方法もビジュアルアーツに比べて限定的と思われるがちだが、演劇における戯曲集、ダンスにおけるメソッド集、あるいは昨年度や今年度の採択事例のように楽譜、アナログレコードなども対象であることを募集要項などで打ち出していけば、より幅広い分野からの申請につながるのではないかと。

一方で「ポートフォリオさえあればすぐに道が開ける」わけではなく、どこに向かって何をどう発信したいのかが明確でなければ、十分には機能しない。逆に言うと、優れたポートフォリオは、作り手を遠く離れた場所や未知の人々のもとに導いてくれる。この助成を通じて、そうした可能性がより広がればと願う。

※審査会は助成種別により、芸術・まちづくりなどの有識者で構成し、氏名は非公表。

■採択事業・採択者紹介(五十音順)

※内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。 *以下、写真 1 枚目はプロフィール、2 枚目は過去の活動

【社会連携活動助成 A (新規採択)】

事業名	ART FAIR NAGOYA 2026	採択金額	1,000,000 円
採択者名	ART FAIR NAGOYA 実行委員会【あーとふぁあなごやじっこういいんかい】		
活動領域	美術	連携先の分野	観光
期日	2026 年 2 月 6 日(金)～8 日(日)		
会場	ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋(中区)		
事業内容	「アートと暮らす」をテーマに、金山エリアにてアートフェアを開催。地域の企業・団体、芸術大学等と連携した多彩なコラボレーション企画も展開する。名古屋のアートマーケットの裾野拡大を通じアーティストの活躍の場を広げ、芸術による地域振興を目指す。		
評価されたポイント	金山エリアの再開発とタイミングが良く、また市外からの集客が一定数見込め、観光への貢献も期待できる点／アートフェアが都市規模でインパクトを持つ事例は全国的にもみられこのフェアもそのような可能性がある点		

ART FAIR
NAGOYA
2026



事業名	あっぱれちよだ！ありがとうまつり /SFRN×ムーンスター×Panio 展示会		採択金額	1,000,000 円	 
採択者名	SFRN(さふらん生活園) [えすえふあーるえぬ(さふらんせいかつえん)]				
活動領域	福祉	連携先の分野	美術、まちづくり		
期日	2026年2月下旬				
会場	千代田エリア各所(中区)				
事業内容	生活介護施設「さふらん生活園」が所在する千代田エリアの近隣店舗等と協働しサーキット型イベントを開催。施設利用者によるアート作品の展示や、地元企業とのコラボレーショングッズの展示販売、パフォーマンスなども実施。多様な人々が共に暮らす地域コミュニティの持続的な形成を目指す。				
評価されたポイント	申請者の他分野連携的な活動実績と、これまでのつながりで地元企業や店舗との関係が構築されている点				

事業名	多様性を包括する市民参加型 クリエイティブワークショップ、!ぜ! (インターチェンジ)	採択金額	1,000,000 円	 
採択者名	加藤 海凧 [かとう みな]			
活動領域	福祉	連携先の分野	美術、音楽	
期日	2025 年 11 月上旬(予定)			
会場	金城市場(北区)			
事業内容	障がい福祉施設による展示、アーティストのライブパフォーマンス、トークセッションなどを実施。障がいの有無にかかわらず、多様な背景を持つ市民とアーティストが共創する複合イベントを目指す。			
評価されたポイント	障がいのある方の余暇の過ごし方に対する申請者ならではの視点、および選定した会場と企画コンセプトの親和性			

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

事業名	第一回 名古屋裏山芸術祭	採択金額	1,000,000 円	 
採択者名	名古屋裏山芸術祭実行委員会 [なごやうらやまげいじゅつさいじっこういいんかい]			
活動領域	まちづくり	連携先の分野	美術	
期日	2025 年 11月1日(土)～24日(月・祝)の内の土日祝 計 10 日間			
会場	未完美術館、空き店舗2箇所ほか(名東区)			
事業内容	名古屋中心部から見て東山の「裏」にあたる西山商店街を中心に芸術祭を開催。倉庫を改装した「未完美術館」のほか、空き店舗も会場として活用し、国内外から招へいするアーティストたちによる展示やワークショップを実施。地域に根差した新たな文化拠点を創出する。			
評価されたポイント	西山商店街エリアにまちづくり側として関わる申請者による俯瞰的な視点と、アーティストを呼び込んで新たな祭りを立ち上げようとする意欲			

【社会連携活動助成 A (継続採択)】

事業名	Let It Green!	採択金額	1,000,000 円	
採択者名	Communis [こむにす]			
活動領域	まちづくり	連携先の分野	美術、造園	
期日	2025 年 10 月の土日(予定)			
会場	都市公園、公開空地、空地等(名古屋市内)			
事業内容	建築家を中心とする団体が、「都市の緑」をテーマにアーティストや造園家と協働するアートプロジェクト。学びを中心とした前年度から展開を広げ、ワークショップや街歩き、マルシェ、セミナーなどを実施。アートの視点から、環境、都市景観を考えるきっかけとする。			
評価されたポイント	前年度からの「緑化」のテーマを継続しながら、アーティストの関わりしるを増やし、アートプロジェクトとしてより実践的かつ連携された内容となっている点			

【社会連携活動助成 B (大型事業枠)】

事業名	Metamorphosis Ⅲ	採択金額	2,000,000 円	 Photo: Akiko Griffith-Ota
採択者名	Mas Nagoya(マス・ナゴヤ)実行委員会 [ますなごやじっこういいんかい]			
活動領域	美術	連携先の分野	まちづくり	
期日	2025 年 11 月 9 日(日) *雨天時は 11 月 16 日(日)に順延			
会場	鶴舞公園 (昭和区)			
事業内容	現代美術家マーロン・グリフィスが地域と共に創る、鶴舞をテーマにしたパレードの第 3 弾。パレード参加者は衣装づくりワークショップ「マスカンパ」にも参加する。そのほか地域主体のお祭りでのプレイベントや出張ワークショップも開催。地域の多様な人々をつなぐプロジェクト。			
評価されたポイント	これまでの2度のパレード開催実績をふまえて、当初の鶴舞公園周辺からより広域の人を巻き込む組織づくりと活動の拡張ができています			

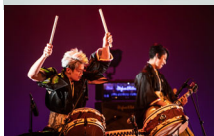
【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

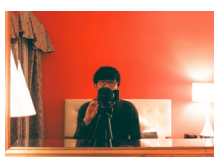
名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

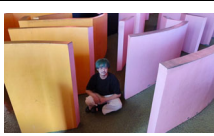
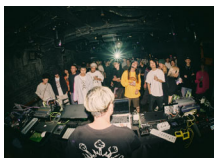
Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

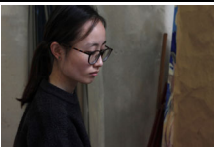
TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

【キャリアアップ支援助成】

採択者名	浅野 聡太 [あさの そうた]	採択金額	300,000 円	 
活動領域	伝統芸能（和太鼓）	制作物	映像	
プロフィール	愛知県出身。9 歳から太鼓を始め、17 歳で「Super Taiko Junior」のリーダーとして海外公演を経験。2019 年にはカーネギーホールでの公演「Wind of Tsugaru」に出演。楽器メーカーの PAISTE や ALESIS のサポートを受けて活動中。			
評価されたポイント	奏者としての実績に加え、本助成では学校での芸術鑑賞会用の PR 資料制作という目的が明確で、活動の広がりに期待が持てる点			

採択者名	足立 涼 [あだち りょう]	採択金額	300,000 円	  展示会場：ニュースベース パ
活動領域	美術（写真）	制作物	印刷物（冊子等）	
プロフィール	写真家。愛知県立芸術大学大学院修了。「写真の同時性」に着目し、時間や空間の変化によって起こる不在・消失とそれに伴うコミュニケーションの在り方をコンセプトとしたシリーズ「Other space, Other points」を発表。名古屋と東京を拠点に活動中。			
評価されたポイント	自身の今後のキャリア形成に向き合い、アートブックを制作することの必然性および制作プランが明確である点			

採択者名	abentis [あべんていす]	採択金額	300,000 円	 
活動領域	音楽（クラブミュージック）	制作物	レコード	
プロフィール	バンド活動や老舗ジャズバー勤務を経て、現在はクラブミュージックを中心に、ベースミュージックやアンビエントなど多彩なジャンルで楽曲制作・ライブを展開。全国で年間 50～100 本超の公演と自主企画イベントを精力的に行う。			
評価されたポイント	活動分野における客観的認識および国内外での実績があり、地元名古屋の音楽シーンの盛り上げと同時に海外展開も計画している点			

採択者名	大矢 一穂【おおや かずほ】	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	ウェブサイト	
プロフィール	1997 年生まれ、愛知県在住。金沢美術工芸大学油画専攻卒業。油彩と身体表現を軸に物語性のある絵画を制作。2019 年より活動を開始し、女性の身体や聖書、個人の体験などを題材に「人間の物語」を描く。			
評価されたポイント	名古屋で活動を継続するための課題認識が明確で、過去活動を網羅するウェブサイトの必要性に説得力があり、今後の発展が期待できる点			

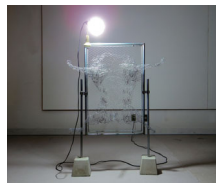
採択者名	喜劇のヒロイン（きげきのひろいん）	採択金額	300,000 円	 
活動領域	演劇	制作物	印刷物（冊子等）	
プロフィール	2016 年発足。名古屋と東京を拠点に活動する演劇団体。報われすぎている存在を「喜劇のヒロイン」として位置づけ、彼らと彼らへ憧れてしまう私たちの無意識な加害性をあえて喜劇として創作する。現在の構成メンバーは 10 名。			
評価されたポイント	県内外での活動実績があり、自身の目標と課題、演劇分野における劇評・戯曲の重要性の認識を持った上で必要な冊子を計画している点			

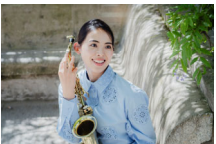
【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

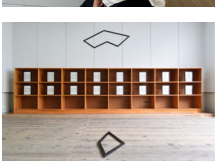
名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005

採択者名	五月女 かおる [そうとめ かおる]	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	印刷物(冊子等)	
プロフィール	栃木県宇都宮市出身。愛知県立芸術大学大学院修了。当たり前の事象を受動的に受け入れ続けることへの危機感を主題とし、見づらさのある作品を制作することで見過ごされた違和感を再考することを試みている。樹脂や金属、木材など多様な素材で造形表現をしている。			
評価されたポイント	制作予定のポートフォリオのイメージが明確で、過去作をまとめるタイミングとして説得力があり活用と発展が期待できる点			

採択者名	袴田 美帆 [はかまだ みほ]	採択金額	300,000 円	 
活動領域	音楽（クラシック音楽）	制作物	デジタル形式の冊子等(PDF 等)	
プロフィール	音楽と社会をつなぐサクソフォニスト。8 年間のフランス生活を経て帰国。国際フェスティバル出演やオーケストラ共演に加え、親子向けイベントの企画など幅広く活動。パリ国立高等音楽院サクソフォン科・室内楽科・即興科修了。国際コンクール受賞歴多数。			
評価されたポイント	音楽を軸に国際交流や企業向け講演などアートマネジメントでも幅広い活動実績があり、明確な課題意識のもと必要なポートフォリオを計画している点			

採択者名	花木 彰太 [はなき しょうた]	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（現代美術）	制作物	印刷物(冊子等)	
プロフィール	愛知県立芸術大学大学院を2013年に修了後、愛知を拠点に制作・発表を続けている。絵画が持つ要素を主題としつつ、通常とは異なるアプローチによって絵画の拡張を試みている。主な作品シリーズに「border」、「constellation」など。			
評価されたポイント	自身のキャリアについて客観的に分析し、今後の目標および発展に向けてポートフォリオを制作する意義が認められる点			

採択者名	リブ [りぶ]	採択金額	298,038 円	  Photo: 瀧井志紀
活動領域	美術（現代美術）	制作物	印刷物(冊子等)	
プロフィール	1994 年生まれ。幼少期に右目を失明後、義眼製作技法を学ぶ。「まなざしの変化」をテーマに、自身の義眼を表現媒体としてデザイン・製作・着用するアート実践を展開。身体性や社会的視線、ケアの問題に切り込み、国内外で注目を集める。			
評価されたポイント	体験に基づいた社会への問題意識は力強く、ポートフォリオの必要性、制作過程および活用方法も具体的で、今後の展開が期待できる点			

採択者名	楊 アジョ [よう あじょ]	採択金額	300,000 円	 
活動領域	美術（日本画）	制作物	ウェブサイト	
プロフィール	中国・福建省生まれ。現代日本画における絵巻物の時空表現を基盤に、昔話を題材とした絵巻物の「異時同図法」を応用し、複数視点による新たな絵画表現を探索。作品発表に加え、展覧会企画やワークショップ開催などを通じ、アートの魅力を広く発信している。			
評価されたポイント	キャリア形成にあたり過去作をウェブのポートフォリオとしてまとめる必要性を認識されており、それにより発展が期待できる点			

【お問合せ】クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 事業・広報グループ

名古屋市中区栄三丁目 18 番 1 号 ナディアパークビジネスセンタービル 19 階

Email : info@creative-link-nagoya.jp Web : https://creative-link-nagoya.jp

TEL:052-211-9761 / FAX 052-291-4005